

図書館だより



令和5年度 5月号
宇都宮市立鬼怒中学校

5月になり、爽やかな初夏の日差しを感じるようになりました。図書室では4月下旬に1年生へのオリエンテーションを行い、図書室での過ごし方、図書室の利用の仕方、分類について説明しました。これからの3年間、図書室を有効に利用して、興味がある本を沢山読んでください。

2年生、3年生の皆さんも昨年度に引き続き、今年度も沢山本を借りて読んでくださいね。

R5 鬼怒中図書館クラスルーム開設のお知らせ

『R5 鬼怒中図書館』クラスルームを開設しました。

1年生の皆さんは、オリエンテーションの時間にクラスルームに入りました。2年生、3年生の皆さんは、クラスコードを入れて入ってください。

教室に掲示するカラー版は、これまで通り各クラス BOX に配布します。カラー版の配布＝パソコンにアップ、となりますので、各自手元のパソコンで読んでください。図書館だよりの他には、新しい本の紹介や、コーナーに置いてある本の紹介をしていく予定です。



★鬼怒中学校の図書館は今年度も引き続き、読書センター、学習センター、情報センターとして、資料の充実や調べ学習の支援に力を入れます。

☆鬼怒中学校2階の渡り廊下に、新聞の閲覧台が置いてあります。当日と前日分の読売新聞を配架しています。生徒の皆さんは自由に閲覧できます。

新聞を読み慣れていない人は、1面だけでも目を通すと、世の中の動きがわかるので、ぜひ読んでみてください。



本を本バッグに入れよう！！



皆さん、本を本バッグに入れて持ち運んでいますか？ 本を本バッグに入れて持ち運ぶと本を落とすこともなく、本を丁寧に扱うことにもつながります。

小学校時代に使っていた本バッグを使用しても良いです。本バッグを持って、図書室に行くようにしましょう！





国語の教科書掲載本の紹介

1年生の教科書より

『シャイローがきた夏』 フィリス・レイノルズ・ネイラー／著 933/ネ

ある夏の日、11歳の少年マーティは、ビーグルの子犬に出会います。飼い主は嫌われ者のジャド。普段からひどい目にあわされているのか、マーティが近づくと後ずさり、声も出しません。マーティは、ジャドから子犬を守ろうと決意し、「シャイロー」と名付け、家族にも内緒でこっそり世話をしはじめます。しかし、シャイローを守るためには、つきたくもない嘘をつかなければならず、マーティは悩み、考えます。「本当にたかいこと」って何なのだろう？子犬との出会いをきっかけに、成長していく少年の姿を描いたさわやかな物語です。



2年生の教科書より

『ナゲキバト』 ラリー・バークダル／著 933/バ

9歳のとき、両親を事故で亡くし、祖父にひきとられた少年ハニバル。優しく、ときには厳しく「生きる」ということを教えてくれた祖父。二人で暮らした日々の思い出のなかで、鮮烈によみがえるのは、あの日の情景。それは、あの夏の日、ナゲキバトを撃ってしまった日のこと。人はいかに生きるべきか？ぼくに教えてくれたのは祖父だった。ラストに判明する祖父の過去。深く、静かに胸にしみる物語です。



3年生の教科書より

『スピニー通りの秘密の絵』 L.M.フィッツジェラルド／著 933/バ

ニューヨークに住む13歳の少女セオの人生は、ある日突然大きく変わってしまう。唯一の生活の支えだった祖父が事故で亡くなったからだ。祖父は最期に「卵の下を探せ」という謎めいたことばを残して。メトロポリタン美術館を庭のようにして育ってきたセオと、有名人の両親を持つセブ女子ボーディが協力し合い、ぶつかり合いながら、謎に迫っていく。手がかりをひとつ見つけるたび、謎はますます深くなる。そして、思いもかけない歴史の暗部にまで……。ハラハラ、ドキドキ、先の展開が気になってページをめくる手がとまらない、極上の美術歴史ミステリーです。



※ここに紹介した本は、カウンターの上に置いてあります。ぜひ借りて読んでみてください！